

平成29年度 中津川市病院事業会計補正予算書

平成29年12月補正（その1）

目 次

平成 29 年度	中津川市病院事業会計補正予算	1
平成 29 年度	中津川市病院事業会計補正予算実施計画	3
平成 29 年度	中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	5
平成 29 年度	中津川市病院事業会計予定貸借対照表	9
平成 29 年度	中津川市病院事業会計補正予算説明書	26

平成29年度中津川市病院事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 平成29年度中津川市病院事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 平成29年度中津川市病院事業会計の予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出は、次のとおりとする。

（科目）		（既決予定額）	
			収
第1款	病院事業収益	10,776,445 千円	
第1項	医業収益	9,393,359 千円	
第3項	訪問看護ステーション事業収益	67,689 千円	
第5項	特別利益	0 千円	
			支
第1款	病院事業費用	11,256,445 千円	
第1項	医業費用	10,408,579 千円	
第3項	訪問看護ステーション事業費用	67,689 千円	

（資本的収入及び支出）

第3条 予算第4条本文括弧書中（資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額489,890千円「中津川市収入額が資本的支出額に対して不足する額480,737千円「中津川市民病院287,051千円」、損益勘定留保資

（科目）		（既決予定額）	
			収
第1款	資本的収入	1,068,060 千円	
第4項	補助金	0 千円	
第5項	寄付金	0 千円	

平成29年11月29日 提出

支出の予定額を次のとおり補正する。

	(補正予定額)	(計)
入		
	452,892 千円	11,229,337 千円
	62,293 千円	9,455,652 千円
	599 千円	68,288 千円
	390,000 千円	390,000 千円
出		
	62,892 千円	11,319,337 千円
	62,293 千円	10,470,872 千円
	599 千円	68,288 千円

民病院296,204千円」、損益勘定留保資金489,890千円)を(資本金480,737千円)に改め、資本収入の予定額を次のとおり補正する。

	(補正予定額)	(計)
入		
	9,153 千円	1,077,213 千円
	8,100 千円	8,100 千円
	1,053 千円	1,053 千円

中津川市長 青山 節児

平成29年度 中津川市病院事業会計補正予算実施計画（税込み）

収益的収入及び支出

収入

款	項	目
1 病院事業収益		
	1 医業収益	3 その他医業収益
	3 訪問看護ステーション 事業収益	1 療養収益
		2 その他収益
5 特別利益		
	1 その他特別利益	

支出

款	項	目
1 病院事業費用		
	1 医業費用	7 その他医業費用
	3 訪問看護ステーション 事業費用	3 経費
		4 研究研修費

資本的収入

収入

款	項	目
1 資本的収入		
	4 補助金	1 補助金
	5 寄付金	1 寄付金

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
10,776,445	452,892	11,229,337	
9,393,359	62,293	9,455,652	
641,740	62,293	704,033	
67,689	599	68,288	
66,600	▲ 1,000	65,600	
1,089	1,599	2,688	
0	390,000	390,000	
0	390,000	390,000	

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
11,256,445	62,892	11,319,337	
10,408,579	62,293	10,470,872	
6,000	62,293	68,293	
67,689	599	68,288	
4,125	549	4,674	
200	50	250	

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
1,068,060	9,153	1,077,213	
0	8,100	8,100	
0	8,100	8,100	
0	1,053	1,053	
0	1,053	1,053	

平成29年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 [全体] (間接法)

(平成29年 4月 1日 から 平成30年 3月31日 まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	▲ 233,158
減価償却費	813,553
長期前受金戻入額	▲ 62,964
長期前払消費税の増減	14,928
受取利息及び配当金	▲ 11
支払利息及び企業債取扱諸費	117,007
固定資産除却費	15,398
未収金の増減額	148,968
貯蔵品の増減額	▲ 5,846
未払金の増減額	▲ 138,690
引当金の増減額	79,122
小計	748,307
受取利息及び配当金	11
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 117,007
業務活動によるキャッシュ・フロー	631,311

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	▲ 414,915
長期貸付金の貸付による支出	▲ 25,720
長期貸付金の回収による収入	9,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 431,635

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入による収入	600,000
一時借入金の返済による支出	▲ 595,000
建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	417,600
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 1,039,755
他会計からの出資による収入	641,460
リース債務の支払による支出	▲ 18,246
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,059

資金増加額	205,735
資金期首残高	958,369
資金期末残高	1,164,104

平成29年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 [中津川市民病院] (間接法)
(平成29年 4月 1日 から 平成30年 3月31日 まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	▲ 11,445
減価償却費	514,172
長期前受金戻入額	▲ 39,779
長期前払消費税の増減	6,945
受取利息及び配当金	▲ 10
支払利息及び企業債取扱諸費	51,124
固定資産除却費	8,398
未収金の増減額	98,001
貯蔵品の増減額	▲ 29,900
未払金の増減額	▲ 142,121
引当金の増減額	51,848
小計	507,233
受取利息及び配当金	10
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 51,124
業務活動によるキャッシュ・フロー	456,119

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	▲ 225,217
長期貸付金の貸付による支出	▲ 12,000
長期貸付金の回収による収入	8,900
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 228,317

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	228,100
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 612,697
他会計からの出資による収入	373,466
リース債務の支払による支出	▲ 12,618
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 23,749

資金増加額	204,053
資金期首残高	724,817
資金期末残高	928,870

(平成29年 4月 1日 から 平成30年 3月31日 まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	▲ 222,449
減価償却費	278,170
長期前受金戻入額	▲ 17,686
長期前払消費税の増減	8,186
支払利息及び企業債取扱諸費	63,984
固定資産除却費	5,000
未収金の増減額	46,996
貯蔵品の増減額	24,980
未払金の増減額	707
引当金の増減額	43,066
小計	230,954
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 63,984
業務活動によるキャッシュ・フロー	166,970
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	▲ 185,068
長期貸付金の貸付による支出	▲ 13,720
長期貸付金の回収による収入	100
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 198,688
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入による収入	500,000
一時借入金の返済による支出	▲ 500,000
建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	189,500
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 399,558
他会計からの出資による収入	247,161
リース債務の支払による支出	▲ 2,107
財務活動によるキャッシュ・フロー	34,996
資金増加額	3,278
資金期首残高	228,248
資金期末残高	231,526

平成29年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 [坂下老人保健施設] (間接法)

(平成29年 4月 1日 から 平成30年 3月31日 まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	736
減価償却費	21,211
長期前受金戻入額	▲ 5,499
長期前払消費税の増減	▲ 203
受取利息及び配当金	▲ 1
支払利息及び企業債取扱諸費	1,899
固定資産除却費	2,000
未収金の増減額	3,971
貯蔵品の増減額	▲ 926
未払金の増減額	2,724
引当金の増減額	▲ 15,792
小計	10,120
受取利息及び配当金	1
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 1,899
業務活動によるキャッシュ・フロー	8,222

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	▲ 4,630
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 4,630

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入による収入	100,000
一時借入金の返済による支出	▲ 95,000
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 27,500
他会計からの出資による収入	20,833
リース債務の支払による支出	▲ 3,521
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 5,188

資金増加額	▲ 1,596
資金期首残高	5,304
資金期末残高	3,708

平成29年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表[全体] (税抜き)

(平成30年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		1,132,439	
ロ 建物	12,099,360		
減価償却累計額	<u>▲ 5,638,190</u>	6,461,170	
ハ 建物附属設備	3,400,036		
減価償却累計額	<u>▲ 2,755,319</u>	644,717	
ニ 構築物	500,605		
減価償却累計額	<u>▲ 339,967</u>	160,638	
ホ 機械及び装置	145,006		
減価償却累計額	<u>▲ 122,459</u>	22,547	
ヘ 車両	44,848		
減価償却累計額	<u>▲ 35,849</u>	8,999	
ト 器械備品	5,254,422		
減価償却累計額	<u>▲ 3,783,796</u>	1,470,626	
チ リース資産	73,236		
減価償却累計額	<u>▲ 49,864</u>	23,372	
ヌ その他有形固定資産	18,476		
減価償却累計額	<u>0</u>	<u>18,476</u>	
有形固定資産合計			9,942,984
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		1,731	
ロ その他無形固定資産		<u>163</u>	
無形固定資産合計			1,894
(3) 投資その他の資産			
ロ 修学資金貸付金		293,110	
ハ 就職準備資金貸付金		3,800	
ニ 長期前払消費税及び地方消費税		<u>390,699</u>	
投資合計			<u>687,609</u>
固定資産合計			10,632,487

2 流動資産

(1) 現金預金			1,164,104
(2) 未収金	1,287,764		
貸倒引当金	<u>▲ 1,215</u>	1,286,549	
(3) 貯蔵品		<u>168,255</u>	
(4) 前払費用		<u>1,068</u>	
流動資産合計			2,619,976

資産合計 13,252,463

(単位：千円)

負債の部

4	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>5,927,468</u>		
	企業債合計		5,927,468	
	(2) リース債務		9,677	
	(3) 引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>1,734,027</u>		
	引当金合計		<u>1,734,027</u>	
	固定負債合計			7,671,172
5	流動負債			
	(1) 一時借入金		5,000	
	(2) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>969,771</u>		
	企業債合計		969,771	
	(3) リース債務		12,236	
	(4) 未払金		591,580	
	(5) 預り金		39,683	
	(6) 引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>122,252</u>		
	ロ 賞与引当金	<u>227,340</u>		
	ハ 法定福利費引当金	<u>42,454</u>		
	引当金合計		<u>392,046</u>	
	流動負債合計			2,010,316
6	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	イ 寄付金	75,920		
	収益化累計額	<u>▲ 70,063</u>	5,857	
	ロ 補助金	946,902		
	収益化累計額	<u>▲ 524,068</u>	422,834	
	ハ 負担金	559,158		
	収益化累計額	<u>▲ 445,751</u>	113,407	
	ニ 受贈財産評価額	15,523		
	収益化累計額	<u>▲ 14,747</u>	776	
	ホ 助成金	55,859		
	収益化累計額	<u>▲ 37,905</u>	<u>17,954</u>	
	繰延収益合計			<u>560,828</u>
	負債合計			10,242,316

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金			<u>13,390,431</u>
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ロ 補助金	26,928		
ハ 負担金	<u>13,600</u>		
資本剰余金合計		40,528	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 10,420,812</u>		
利益剰余金合計		<u>▲ 10,420,812</u>	
剰余金合計			<u>▲ 10,380,284</u>
資本合計			<u>3,010,147</u>
負債資本合計			<u>13,252,463</u>

注記 [全体]

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産（リース資産を除く。）
 - ・減価償却の方法
定額法による。
 - ・主な耐用年数

建物	10～40年
建物附属設備	6～39年
構築物	10～50年
機械及び装置	9～17年
車両	4～6年
器械備品	3～20年
 - (2)無形固定資産（リース資産を除く。）
定額法による。
 - (3)リース資産
 - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。
- 2 引当金の計上方法
 - (1)退職給付引当金
職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。
 - (2)賞与引当金
職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。
 - (3)法定福利費引当金
職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。
 - (4)貸倒引当金
債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。
- 3 消費税及び地方消費税の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

- 1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置
平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

- 1 リース取引の処理方法
リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。
- 2 所有権移転外ファイナンス・リース取引
未経過リース相当

1年内	682,608円
1年超	53,568円
計	736,176円

IV. その他の注記

- 1 引当金の取崩し
 - (1)賞与引当金の取崩し
当年度において、期末手当及び勤勉手当として747,150,000円を支給する予定であるため賞与引当金242,900,000円を取崩す予定である。
 - (2)法定福利費引当金の取崩し
当年度において、法定福利費として757,197,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金46,178,000円を取崩す予定である。
 - (3)貸倒引当金の取崩し
当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金4,995,000円を取崩す予定である。

平成29年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表〔中津川市民病院〕（税抜き）

（平成30年3月31日）

資 産 の 部

（単位：千円）

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		656,474	
ロ	建物	5,256,702		
	減価償却累計額	<u>▲ 2,687,186</u>	2,569,516	
ハ	建物附属設備	3,240,686		
	減価償却累計額	<u>▲ 2,607,884</u>	632,802	
ニ	構築物	281,085		
	減価償却累計額	<u>▲ 161,794</u>	119,291	
ホ	機械及び装置	145,006		
	減価償却累計額	<u>▲ 122,459</u>	22,547	
ヘ	車両	16,268		
	減価償却累計額	<u>▲ 14,096</u>	2,172	
ト	器械備品	3,472,463		
	減価償却累計額	<u>▲ 2,481,584</u>	990,879	
チ	リース資産	56,611		
	減価償却累計額	<u>▲ 37,805</u>	18,806	
ヌ	その他有形固定資産	18,476		
	減価償却累計額	<u>0</u>	<u>18,476</u>	
	有形固定資産合計		5,030,963	

(2) 無形固定資産

イ	電話加入権		1,731	
ロ	その他無形固定資産		<u>163</u>	
	無形固定資産合計		1,894	

(3) 投資その他の資産

ロ	修学資金貸付金		206,990	
ハ	就職準備資金貸付金		2,000	
ニ	長期前払消費税及び地方消費税		<u>253,177</u>	
	投資合計		<u>462,167</u>	

固定資産合計 5,495,024

2 流動資産

(1)	現金預金		928,870	
(2)	未収金	954,422		
	貸倒引当金	<u>▲ 1,111</u>	953,311	
(3)	貯蔵品		<u>149,857</u>	
(4)	前払費用		<u>1,068</u>	
	流動資産合計		2,033,106	

資産合計 7,528,130

(単位：千円)

負債の部

4 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>2,095,833</u>		
企業債合計		2,095,833	
(2) リース債務		6,662	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金	<u>1,303,855</u>		
引当金合計		<u>1,303,855</u>	
固定負債合計			3,406,350
5 流動負債			
(2) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>542,642</u>		
企業債合計		542,642	
(3) リース債務		10,391	
(4) 未払金		443,864	
(5) 預り金		27,954	
(6) 引当金			
イ 退職給付引当金	105,340		
ロ 賞与引当金	155,426		
ハ 法定福利費引当金	<u>28,945</u>		
引当金合計		<u>289,711</u>	
流動負債合計			1,314,562
6 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 寄付金	5,312		
収益化累計額	<u>▲ 4,041</u>	1,271	
ロ 補助金	441,415		
収益化累計額	<u>▲ 236,749</u>	204,666	
ハ 負担金	364,705		
収益化累計額	<u>▲ 300,855</u>	<u>63,850</u>	
繰延収益合計			<u>269,787</u>
負債合計			4,990,699

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金			<u>9,156,038</u>
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ロ 補助金	15,132		
ハ 負担金	<u>10,610</u>		
資本剰余金合計		25,742	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 6,644,349</u>		
利益剰余金合計		<u>▲ 6,644,349</u>	
剰余金合計			<u>▲ 6,618,607</u>
資本合計			<u>2,537,431</u>
負債資本合計			<u>7,528,130</u>

注記

[中津川市民病院]

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法
定額法による。

・主な耐用年数

建物	10～39年
建物附属設備	8～39年
構築物	10～40年
機械及び装置	9～17年
車両	4～5年
器械備品	4～20年

(2)無形固定資産（リース資産を除く。）

定額法による。

(3)リース資産

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。

2 引当金の計上方法

(1)退職給付引当金

職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。

(2)賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。

(3)法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

IV. その他の注記

1 引当金の取崩し

(1)賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当として511,190,000円を支給する予定であるため賞与引当金159,569,000円を取崩す予定である。

(2)法定福利費引当金の取崩し

当年度において、法定福利費として517,033,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金30,349,000円を取崩す予定である。

(3)貸倒引当金の取崩し

当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金4,690,000円を取崩す予定である。

平成29年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表[国民健康保険坂下病院] (税抜き)

(平成30年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		475,965	
ロ	建物	6,285,925		
	減価償却累計額	<u>▲ 2,571,531</u>	3,714,394	
ハ	建物附属設備	14,257		
	減価償却累計額	<u>▲ 13,287</u>	970	
ニ	構築物	140,617		
	減価償却累計額	<u>▲ 123,156</u>	17,461	
ヘ	車両	9,862		
	減価償却累計額	<u>▲ 8,369</u>	1,493	
ト	器械備品	1,741,433		
	減価償却累計額	<u>▲ 1,264,053</u>	477,380	
	有形固定資産合計			4,687,663

(3) 投資その他の資産

ロ	修学資金貸付金		86,120	
ハ	就職準備資金貸付金		1,800	
ニ	長期前払消費税及び地方消費税		<u>134,986</u>	
	投資合計			<u>222,906</u>

固定資産合計

4,910,569

2 流動資産

(1)	現金預金		231,526	
(2)	未収金		274,264	
	貸倒引当金	<u>▲ 104</u>	274,160	
(3)	貯蔵品		<u>16,788</u>	
	流動資産合計			522,474

資産合計

5,433,043

(単位：千円)

負債の部

4	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>3,749,135</u>		
	企業債合計		3,749,135	
	(3) 引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>337,840</u>		
	引当金合計		<u>337,840</u>	
	固定負債合計			4,086,975
5	流動負債			
	(2) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>399,629</u>		
	企業債合計		399,629	
	(4) 未払金		135,892	
	(5) 預り金		10,021	
	(6) 引当金			
	イ 退職給付引当金	10,669		
	ロ 賞与引当金	54,926		
	ハ 法定福利費引当金	<u>10,283</u>		
	引当金合計		<u>75,878</u>	
	流動負債合計			621,420
6	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	イ 寄付金	51,041		
	収益化累計額	<u>▲ 48,327</u>	2,714	
	ロ 補助金	335,285		
	収益化累計額	<u>▲ 157,880</u>	177,405	
	ハ 負担金	182,155		
	収益化累計額	<u>▲ 135,814</u>	46,341	
	ニ 受贈財産評価額	15,523		
	収益化累計額	<u>▲ 14,747</u>	<u>776</u>	
	繰延収益合計			<u>227,236</u>
	負債合計			4,935,631

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金			<u>4,121,292</u>
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ロ 補助金	11,796		
ハ 負担金	<u>2,770</u>		
資本剰余金合計		14,566	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 3,638,446</u>		
利益剰余金合計		<u>▲ 3,638,446</u>	
剰余金合計			<u>▲ 3,623,880</u>
資本合計			<u>497,412</u>
負債資本合計			<u>5,433,043</u>

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産（リース資産を除く。）
 - ・減価償却の方法
定額法による。
 - ・主な耐用年数

建物	15～40年
建物附属設備	10～20年
構築物	10～50年
機械及び装置	9～17年
車両	4～6年
器械備品	3～18年
 - (2)リース資産
 - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。
- 2 引当金の計上方法
 - (1)退職給付引当金
職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。
 - (2)賞与引当金
職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。
 - (3)法定福利費引当金
職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。
 - (4)貸倒引当金
債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。
- 3 消費税及び地方消費税の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

- 1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置
平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

- 1 リース取引の処理方法
リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。
- 2 所有権移転外ファイナンス・リース取引
未経過リース相当

1年内	682,608円
1年超	53,568円
計	736,176円

IV. その他の注記

- 1 引当金の取崩し
 - (1)賞与引当金の取崩し
当年度において、期末手当及び勤勉手当として190,439,000円を支給する予定であるため賞与引当金71,219,000円を取崩す予定である。
 - (2)法定福利費引当金の取崩し
当年度において、法定福利費として194,343,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金13,546,000円を取崩す予定である。
 - (3)貸倒引当金の取崩し
当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金305,000円を取崩す予定である。

平成29年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表[坂下老人保健施設] (税抜き)

(平成30年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

ロ 建物	556,733		
減価償却累計額	<u>▲ 379,473</u>	177,260	
ハ 建物附属設備	145,093		
減価償却累計額	<u>▲ 134,148</u>	10,945	
ニ 構築物	78,903		
減価償却累計額	<u>▲ 55,017</u>	23,886	
ヘ 車両	18,718		
減価償却累計額	<u>▲ 13,384</u>	5,334	
ト 器械備品	40,526		
減価償却累計額	<u>▲ 38,159</u>	2,367	
チ リース資産	16,625		
減価償却累計額	<u>▲ 12,059</u>	<u>4,566</u>	
有形固定資産合計			224,358
ニ 長期前払消費税及び地方消費税 投資合計		<u>2,536</u>	<u>2,536</u>
固定資産合計			226,894

2 流動資産

(1) 現金預金			3,708
(2) 未収金		59,078	
貸倒引当金		<u>0</u>	59,078
(3) 貯蔵品			<u>1,610</u>
流動資産合計			64,396

資産合計 291,290

(単位：千円)

負債の部

4	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>82,500</u>		
	企業債合計		82,500	
	(2) リース債務		3,015	
	(3) 引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>92,332</u>		
	引当金合計		<u>92,332</u>	
	固定負債合計			177,847
5	流動負債			
	(1) 一時借入金		5,000	
	(2) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>27,500</u>		
	企業債合計		27,500	
	(3) リース債務		1,845	
	(4) 未払金		11,824	
	(5) 預り金		1,708	
	(6) 引当金			
	イ 退職給付引当金	6,243		
	ロ 賞与引当金	16,988		
	ハ 法定福利費引当金	<u>3,226</u>		
	引当金合計		<u>26,457</u>	
	流動負債合計			74,334
6	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	イ 寄付金	19,567		
	収益化累計額	<u>▲ 17,695</u>	1,872	
	ロ 補助金	170,202		
	収益化累計額	<u>▲ 129,439</u>	40,763	
	ハ 負担金	12,298		
	収益化累計額	<u>▲ 9,082</u>	3,216	
	ホ 助成金	55,859		
	収益化累計額	<u>▲ 37,905</u>	<u>17,954</u>	
	繰延収益合計			<u>63,805</u>
	負債合計			315,986

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金			<u>113,101</u>
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ハ 負担金	<u>220</u>		
資本剰余金合計		220	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 138,017</u>		
利益剰余金合計		<u>▲ 138,017</u>	
剰余金合計			<u>▲ 137,797</u>
資本合計			<u>▲ 24,696</u>
負債資本合計			<u>291,290</u>

注記 [坂下老人保健施設]

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法
定額法による。

・主な耐用年数

建物	17～35年
建物附属設備	6～35年
構築物	10～40年
機械及び装置	9～17年
車両	5～6年
器械備品	3～20年

(2)リース資産

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。

2 引当金の計上方法

(1)退職給付引当金

職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。

(2)賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。

(3)法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

IV. その他の注記

1 引当金の取崩し

(1)賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当として45,521,000円を支給する予定であるため賞与引当金12,112,000円を取崩す予定である。

(2)法定福利費引当金の取崩し

当年度において、法定福利費として45,821,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金2,283,000円を取崩す予定である。

附 表

平成 2 9 年度 中津川市病院事業会計補正予算説明書

平成29年度 中津川市病院事業会計予算説明書〔中津川市民病院〕（税込み）
収益的収入及び支出

収入

款	項	目	節
1 病院事業収益	1 医業収益	3 その他医業収益	保険金

支出

款	項	目	節
1 病院事業費用	1 医業費用	7 その他医業費用	賠償金

平成29年度 中津川市病院事業会計予算説明書〔中津川市民病院〕（税込み）
資本的収入

収入

款	項	目	節
1 資本的収入	4 補助金	1 補助金	県補助金
	5 寄付金	1 寄付金	寄付金

(単位：千円)

既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
7,729,840	62,293	7,792,133	
7,198,113	62,293	7,260,406	
446,789	62,293	509,082	
5,000	62,293	67,293	

(単位：千円)

既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
7,729,840	62,293	7,792,133	
7,548,142	62,293	7,610,435	
5,000	62,293	67,293	
5,000	62,293	67,293	

(単位：千円)

既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
610,466	9,153	619,619	
0	8,100	8,100	
0	8,100	8,100	
0	8,100	8,100	
0	1,053	1,053	
0	1,053	1,053	
0	1,053	1,053	

平成29年度 中津川市病院事業会計予算説明書〔国民健康保険坂下病院〕（税込み）
収益的収入及び支出

収入

款	項	目	節	
1 病院事業収益	3 訪問看護ステーション 事業収益	1 療養収益	介護保険療養収益	
			2 その他収益	その他収益
		5 特別利益	1 その他特別利益	その他特別利益

支出

款	項	目	節
1 病院事業費用	3 訪問看護ステーション 事業費用	3 経費	消耗品費
			消耗備品費
			通信運搬費
		4 研究研修費	謝金

(単位：千円)

既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
2,565,650	390,599	2,956,249	
67,689	599	68,288	
66,600	▲1,000	65,600	
39,200	▲1,000	38,200	
1,089	1,599	2,688	
1,089	1,599	2,688	在宅医療・看護連携相談支援業務委託料
0	390,000	390,000	
0	390,000	390,000	
0	390,000	390,000	

(単位：千円)

既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
3,045,650	599	3,046,249	
67,689	599	68,288	
4,125	549	4,674	
116	30	146	在宅医療・看護連携相談支援業務
100	200	300	在宅医療・看護連携相談支援業務
237	319	556	在宅医療・看護連携相談支援業務
200	50	250	
0	50	50	在宅医療・看護連携相談支援業務